

めやす箱

めやすばこ・きっず

住所

710-0803

中島638-13



電話番号 466-0751

FAX番号 460-3403

メールアドレス

meyasubako@s9.dion.ne.jp

ホームページ

<http://www.meyasubako.jp/>

利用定員

10名

開所日

月曜日～土曜日（第1と第3土曜日は開所）

開所時間

①9:00～12:00

②13:30～16:00

スタッフ

社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、児童指導員

療育内容

構造化の手法を用いて環境を整え、子ども達一人ひとりの発達に合わせた支援を行っています。その中で個別療育（先生と1対1のワーク・自立課題）、集団療育（集い・設定あそび）、基本的な生活習慣（更衣・食事・排泄）のサポート等を行っています。定期的な保護者との懇談や座談会（勉強会含む）を開催し、必要に応じて園訪問や関係機関との連携を図っています。

利用児の主な疾病・障がい

自閉症スペクトラム、知的障がい 他

送迎 あり（要相談）

その他のサービス

- ・ 保育所等訪問支援
- ・ 居宅訪問型児童発達支援

事業所に質問してみました。

療育を行う上で大切にしている事は何ですか？

お子様が「また来たい」「きっず楽しい！！」と思ってもらえる療育を心掛けています。楽しいと感じてもらえる中で、学びがある様に保護者の皆様と連携しながら、きっずでの学びを家庭や園へ繋げる事を大切にしています。

保護者支援という視点で取り組んでいる事はありますか？

・ 保護者の皆様の横の繋がりの場として座談会を開催しており、学びの場として勉強会を開催しています。
・ 保護者の皆様がお子様の事で悩みなどがある際には、家庭で出来るアドバイスやお子様かどうい子（どんな考え方や感じ方をして、どんな姿があるか）かを伝えて、課題に対して一緒に悩み、一緒に支援方法を考えます。

療育って何ですか？どういう事ですか？

・ お子様の性格や特性を理解し個々に合わせた支援を行う。その中で、今の困りごとを解決したり、強みを伸ばしたり、興味や視野を広げたりできるようにしていくこと
・ 園（幼稚園・保育園）や家庭、関係機関と連携を取り、保護者の方と一緒にお子様がお子様らしく安心して過ごせるようにサポートしていくこと

皆さんの事業所の「強み」は何でしょうか？

めやすばこ・きっずの強みは、職員です。お子様の為にどう支援するのが良いかを毎日お子様の利用前と利用後に議論しています。療育に対して熱い思いの職員ばかりです。保護者の皆様からは、相談しやすいというお声を多くいただいております、それも強みだと感じています。

事業所を探されている保護者に一言！

療育への第一歩を踏み出すのは、とても大変な事だと思います。ですが、見学する中でお子様に合う事業所がきっと見つかります。めやすばこ・きっずは、お子様はもちろん保護者の皆様自身が成長したと感じて頂けたり、きっずに行くのが楽しみだと保護者の皆様も感じて頂ける事業所でありたいと思っています。いつでも見学にいらしてくださいね。